

## 2022年度キェルケゴール協会第22回学術大会プログラム

日 時：2022年7月10日（日）10：20～17：50

会 場：東洋大学（オンライン）

### I 研究報告（10：20～12：30）発表30分、質疑応答10分

① 10：00～10：15 準備作業・リハーサル

① 10：20～11：00 司会者：南 コニー（金沢大学）

演 題：「キェルケゴールにおける弁証法の対話性—『哲学的断片』から解釈する対話性の三形態—」

発表者：小松 優也（東洋大学大学院）

② 11：05～11：45 司会者：小松 優也（東洋大学大学院）

演 題：「サルトルの「状況演劇」におけるキェルケゴールの「反復」について」

発表者：南 コニー（金沢大学）

③ 11：50～12：30 司会者：梶形 公也（大阪教育大学・名誉教授）

演 題：「『神の不変性—一つの建徳的講話—』（1855年）をめぐって」

発表者：中里 巧（東洋大学）

### ※理事会（12：40～13：40）

### II 論文紹介（13：50～14：30） 司会者：中里 巧（東洋大学）

演 題：ポウル・リュプケ「ウィギリウス・ハウフニエンシス、ヨハネス・クリマクスそして「本来のキェルケゴール」」（Poul Lübcke, Vigilius Haufniensis, Anti-Climacus og “den egentlige Kierkegaard”）

発表者：梶形 公也（大阪教育大学・名誉教授）

### III 講 演（14：40～16：40） 司会者：中里 巧（東洋大学）

講演者：辻内 宣博 先生（早稲田大学）

演 題：「絶望は罪であるか——トマス・アクィナスにおける罪の理論」

### IV 会員総会（16：50～17：50）

※通信障害などのトラブルが起きた際は、協会HPの掲示を通して告知いたします。

※その他緊急時は、予備部屋に入室されるか、伊藤までご連絡ください（090-4467-9415;

kys\_ito@andrew.ac.jp）。